

〔グリホサートイソプロピルアミン塩液剤〕

# クサトリーナ

有効成分：グリホサートイソプロピルアミン塩  
(化管法1種) ..... 41.0%

性 状：黄色澄明水溶性液体  
毒 性：－  
危 険 物：－  
有効年限：5年  
包 装：1ℓ×12本  
10ℓ×2本

クサトリーナは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。

## 〔特長〕

- 幅広い殺草スペクトラムを有し、根まで枯らす。
- 茎葉部から速やかに雑草組織内に浸透し、植物全体へ移行する。
- 散布後、地面に落ちた成分は速やかに分解される。

## 〔適用雑草と使用方法〕

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		本 剤 の 使用回数	使用方法	グリホサート を含む農業の 総使用回数
				薬量	希釈水量			
かんきつ	—	一年生雑草	収穫7日前 まで (雑草生育期： 草丈30cm 以下)	250ml /10a	100ℓ /10a	3回以内	雑草 茎葉 散布	5回以内
りんご なし				多年生雑草	250～ 500ml /10a			50～ 100ℓ /10a
		500～ 1000ml /10a						
小麦		多年生 イネ科雑草	耕起前まで (雑草生育期： 草丈30cm 以下)	250ml /10a	100ℓ /10a	1回		1回
キャベツ		一年生雑草	耕起7日前 まで (雑草生育期： 草丈30cm 以下)					
たまねぎ		定植前まで (雑草生育期： 草丈30cm 以下)	2回以内					
樹木等	公園 庭園 堤とう 駐車場 道路 運動場 宅地 鉄道のり面 等	一年生雑草	雑草生育期 (草丈50cm 以下)	500ml /10a	100ℓ /10a	3回以内	植栽地を 除く樹木 等の周辺 地に雑草 茎葉散布	3回以内
		多年生雑草		1000ml /10a				
		ススキ	生育期 (草丈100cm 以下)	1000～ 2000ml /10a				
		スギナ	生育期 (草丈20cm 程度)	2000ml /10a	25～ 50ℓ /10a			
		ササ類	生育期 (草丈50cm 以下)	1000～ 2000ml /10a				

作物名	適用品	適用雑草名	使用時期	希釈倍数	使用液量	本剤の使用回数	使用方法	グリホサートを含む農薬の総使用回数
林木	林地、 放置竹林	竹類	夏～秋期	原液	5～15ml /本	—	竹稈注入 処理	—

## 効果・薬害等の注意

- 本剤はグリホサートを含む農薬であるので、他のグリホサートを含む農薬の使用回数と合わせ、作物ごとの総使用回数の範囲内で使用する。
- 本剤の所定量を所定量の水にうすめ、よくかきまぜてから散布する。泥などで濁った水は効果を低下させるので用いない。
- 本剤使用に際しては、展着剤加用の必要はない。
- 本剤は土壤中で速やかに不活性化するので、雑草発生前処理では効果がないので注意する。
- 本剤は雑草茎葉部から吸収され、植物体内を移行し、特に地下部に移行して植物全体を枯殺するため、散布前に雑草の地上部を刈り払わない。
- 本剤は効果発現までに2～14日かかるので、誤って再散布しない。
- ススキ、スギナ、ササ類に対する少量散布の場合は、少量散布ノズルを用いて、雑草の葉面に均一に散布する。
- 注入処理における注意事項
  - ①モウソウチクに対しては、5ml/本では効果が劣ることがあるので、所定範囲の多めの薬量を使用することが望ましい。
  - ②処理竹から15m以内に発生したたけのこを食用に供さない。また縄囲いや立て札によりたけのこが採取されないようにする。
- 使用后6時間以内の降雨は効果を低下させることがあるので、天候を見極めてから散布する。
- 農作物や有用植物に薬液が付着すると、激しい薬害が生じるので、かからないように十分注意する。
- 水田への飛散、流入等により水稻に薬害を生じるので、十分注意する。
- 水源池、養殖池等に本剤が飛散・流入しないよう十分に注意する。
- 土壤が流亡したり、くずれたりするおそれのある所では使用しない。
- 本剤の調製、散布及び保管に際しては、合成樹脂の内層のない鋼鉄製（ステンレスを除く）の容器類は使用しない。
- 本剤散布に用いた器具類は、使用后できるだけ早く水で十分洗っておき、他の用途に使用する場合は薬害の原因にならぬよう注意する。
- 散布器具、容器の洗浄水及び残りの薬液は河川等に流さず、容器等は環境に影響を与えないよう適切に処理する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## 安全使用上の注意

- 使用の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。
  - 公園、堤とう等で使用する場合は、使用中及び使用后（少なくとも使用当日）に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う。
  - 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管する。
  - 使用量に合わせ、薬液を調整し、使いきる。空ピンは圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理する。洗浄水はタンクに入れる。
- [保管]：直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管する。

化管法に対応するその他の注意事項は別表の分類3に表示してある。

---

農業登録(登録番号)：エス・ディー・エス バイオテック (22663)

販売：エス・ディー・エス バイオテック